

令和3年12月から令和4年2月までにご支援いただいた方のお名前を紹介させていただきます。ありがとうございました。(順不同)

CBCチャリティ募金事務局様、Touch Me様、古池信行様、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 CSV推進部コミュニティリレーション課様、株式会社コモ様、株式会社チュチュアンナ1%クラブ様、ドミノ・ピザ鶴里店様、株式会社名古屋食糧様、東海ハニューフーズ株式会社様、山村比鶴様、服部伊久磨様、株式会社エッジアセットマネジメント代表今田様、ベikalentコンサルティング様、名古屋市高年大学鯉城学園園芸大友先生、34期の皆様、株式会社未来プロジェクト様、ムーンバット株式会社様、吉田樹様、一般社団法人愛知県警備協会青年部会水谷充宏様、有限会社安芸電設様、横地修様、株式会社ソロピッツァチェザリ様、日本鏡餅組合様、金田和久様、佐治陽子様、寺井勝見様、生野稔様、渡邊千賀子様、日本珠算連盟名古屋支部様、末日聖徒イエス・キリスト教会様、名糖産業株式会社代表取締役社長三矢益夫様、社会福祉法人中部善意銀行様、シプラルタ生命保険株式会社シニア・ライフプラン・コンサルタント様、一般社団法人愛知県トラック協会名古屋第二支部様、全国シャンメリー協同組合様、ワールドメイト様、株式会社さち松山様、田中真理子様、愛知県信用農業協同組合連合経営管理委員会会長石黒秀一様、名古屋食肉三水会協同組合理事長佐藤剛様、株式会社オールドリバー代表取締役古川隆二様、内田橋まつり実行委員会委員長押村宣広様、庄田基様、名古屋商工会議所様、リアルインベストメント・アドバイザーズ株式会社代表取締役糸魚川浩光様、長谷川忠光様、有限会社やまじゅ様、愛知県山岳会様、米山朋子様、CBCチャリティー募金事務局様、株式会社グリップ様

他多数の匿名の方よりご支援をいただきました。

お知らせ

学校予定

- 3月17日 小学校卒業式
- 3月18日 高校修了式(鳴海・若宮・星城・日福・大府・至学館) マハヤナ幼稚園卒園式
- 3月24日 幼稚園・小学校・中学校・南養護修了式
- 4月6日 小学校・中学校・高校入学式 幼稚園・若宮高校始業式
- 4月7日 小学校・中学校始業式 マハヤナ幼稚園入園式

院内行事予定

- 3月21日 門出を祝う会
- 4月7日 入園入学を祝う会

※新型コロナウイルス対策の関係で変動が多いため、新たに予定の変更があればその都度電話でお知らせさせていただきます。

コメント



養育院だより



93号 令和4年3月12日発行

社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院 〒457-0014 名古屋市南区呼続4丁目26-37 電話(052)811-6055 FAX (052)821-3820



ちびっこサンタ登場！！

『おめでとう』

高校の合格通知を子どもたちが見せてくれました。やや緊張し、はにかんでいる姿を見るに付け、子どもたちの成長を感じます。4月から幼稚園に通う子どもは、毎朝制服に着替え「おはようございます。」と元気に挨拶してくれます。これからの時期は、入園入学を迎えたり、学年がひとつ上がったたり、また当院を巣立つ子どもの門出を祝いエールを送ったりと、人生のステージが大きく動く場面が訪れ、こちらは心が揺さぶられる季節がやって来ます。おめでとうの言葉と気持ちが、たくさん行き交うことでしょう。だからこそ新型コロナには邪魔せず、おとなしくしておいて欲しいと切に願います。

季節も冬から春へと移り変わり、少しずつ陽の光の暖かさを感じるようになりました。この陽の光の暖かさと、おめでとうと言い合える環境、そして平和がウクライナの人々に早く訪れる事よりお祈り致します。

この間も、様々なご支援をいただきありがとうございました。早く新型コロナが収束し、みなさま方と再会を通して、多くの笑顔に出会えますように。これからも子どもたちのために、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年3月吉日
社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院
施設長 佐藤 忠彦

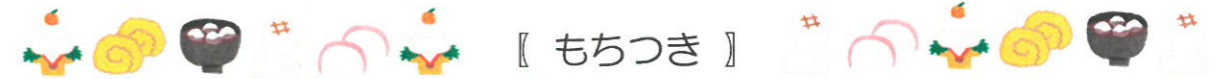


『クリスマス会』



今年のクリスマス会のテーマは『今日はキラキラ笑顔のクリスマス会』でした。院内の子どもと職員全員がクリスマス会を笑顔で楽しめるように、準備から当日まで全力で取り組みました。幼児さんはお芝居は失敗してもかわいらしく首を傾げてみたり、最年少の子が次のセリフを教えてください、舞台上にいただけで皆を笑顔にしてくれました。小学生はサンタさんからプレゼントをもらえるように一人ずつ日頃の行いや欲しい物について発表しました。職員を困らせて怒られたことをユーモアを交えて発表するので会場からの笑いが絶えませんでした。中学生はブラックサンタが登場するお芝居を見せてくれました。壁に落書きをする悪い子を演じるシーンでは、勢い余って壁に貼られた紙から飛び出して本当に壁に描いてしまいました。描いた本人は大慌てでしたが笑いが取れたので良しとしました。高校生は実際にプレゼントを渡したいということ

とで、バルーンアートを実演してくれました。練習した成果を発揮してアンパンマンやお花を作って小さい子に配りました。バリエボランティアも発表の時間を頂き、3カ月ほど練習した演目を披露しました。かわいらしい衣装や振付に子ども職員も目が釘付けでした。週2回練習を続けた成果を見ることができ、子どもたちもとても満足そうでした。全員が皆を笑顔にするために努力できるととても素敵な会になりました。



『もちつき』

今年のもちつきは、天候に恵まれ養育院のロータリーで行いました。当日はとても寒かったですが、子どもたちは寒さに負けずもちをつき、職員と協力して味付けをしました。

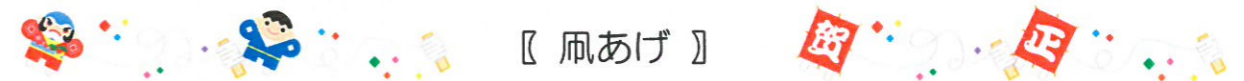
また、今年はじゃがバターやゲソ焼き、厨房の方が作ってくださった豚汁も美味しく皆で食べました。



『羽根つき』



子ども会の羽根つき大会に参加しました。今年は未経験の子が多かったこともあり苦戦していましたが、一生懸命練習に取り組んでいました。大会当日は、思うようにプレーできず拗ねている子もいましたが、負けても他児を応援している優しい姿も見られました。大会を通して羽根つきの楽しさを知ってもらえたこと、勝った時の嬉しさと負けた時の悔しさを経験できたかと思えます。来年も頑張ってください。



『凧あげ』

昨年はコロナで中止となった子ども会の凧あげ行事でしたが、今年は幸いにも実施していただきました。この日のために自分たちで1から作った凧を飛ばす日を「まだか、まだか」と待ち遠しくしておりました。当日は上手く飛ばせた子、そうでない子もいましたが皆楽しく取り組むことが出来ました。早くも来年に向け、どんな絵を描こうかと気合を入れている子も多かったです。

